

## 第 211 回 Brown Bag Lunch Seminar のご案内 「2030 年に向けた保健指標の測定と アカウンタビリティ」

講師： 杉下智彦氏/JICA 国際協力専門員 保健課題アドバイザー  
日時： 2015 年 6 月 23 日(火) 12 時 30 分-14 時 (開場 12 時)  
場所： FASiD セミナールーム  
参加費： 500 円(賛助会員 無料)

2015 年 9 月の「持続可能な開発目標 (SDGs)」の発表が差し迫る中、保健分野においても SDGs の指標策定や目標年となる 2030 年に向けたロードマップの策定が進められています。保健関連 MDGs では、アウトカムとインパクトに注目した簡潔な指標を設定した結果、目標達成に向けた世界的な取り組みが可能となりました。SDGs においても、その目標、指標、モニタリングのフレームワークを明確化する動きがあり、2015 年 6 月 9 日から 11 日にはワシントンにて USAID、世界銀行、WHO が主催する「MA4Health サミット (Measurement and Accountability for Results in Health)」が開催され、保健関連 SDGs モニタリングフレームワークの設定に向けて国際的な協調が加速しています。

今回の BBL セミナーでは、「MA4Health サミット」に運営委員として参加される杉下智彦氏に、同サミットでの討議内容や、WHO が中心となり別途設定されている保健コア指標など、ポスト 2015 の保健分野の国際的な動向や日本政府および JICA の今後の協力方針について最新の動向をお話いただきます。

### ■講師略歴:

1990 年東北大学医学部を卒業。医師として聖路加国際病院にてレジデントを経て、東北大学心臓外科医局にて心臓移植の研究に携わり、1995 年から約 3 年間青年海外協力隊に参加(マラウイ共和国)。国立ゾンバ病院の外科医長として活動。その後、ハーバード大学公衆衛生大学院(国際保健)、ロンドン大学大学院(医療人類学)に留学。タンザニア、ケニアにおいて JICA の保健システム強化プロジェクトのチーフアドバイザーを歴任。2009 年より現職。現在は、WHO や世界銀行とともにユニバーサル・ヘルス・カバレッジに関する国際技術委員、日本政府の保健外交戦略の実施促進、ポスト 2015 年開発アジェンダ策定などへの知的貢献などを行う。2014 年夏ソーシャルビジネスグランプリ大賞受賞。

参加ご希望の方は 6 月 22 日(月)12 時までに、URL 内のオンラインフォームよりお申し込み下さい。会場の都合でご出席頂けない場合のみ、事務局よりご連絡いたします。尚、昼食は各自ご持参下さい。

関連 URL : [http://www.fasid.or.jp/seminar\\_info/95\\_list\\_detail.html](http://www.fasid.or.jp/seminar_info/95_list_detail.html)

### お問い合わせ先

一般財団法人国際開発機構 (FASiD) 国際開発研究センター 担当: 浜岡/原田  
〒106-0041 港区麻布台 2-4-5 メソニック 39MT ビル 6 階 最寄駅: 地下鉄神谷町、赤羽橋  
Tel: 03-6809-1997 Fax: 03-6809-1387 Email: [bbls@fasid.or.jp](mailto:bbls@fasid.or.jp)  
地図: [http://www.fasid.or.jp/about/8\\_index\\_detail.shtml](http://www.fasid.or.jp/about/8_index_detail.shtml)